



平成 30 年 1 2 月 6 日 (木)

向洋小 保健室

保護者の皆様



# 薬物乱用防止教室



12月3日(月)3限目に石川県能登北部保健福祉センターの室木先生を講師にお招きし、5年生を対象に、「薬物乱用防止教室」を行いました。「薬物乱用とは何か?」「薬物にはどんな物があるのか?」「薬物を使うとどうなるのか?」など様々なことを教えていただきました。薬物を使うと、脳が溶け、頭が働かなくなる。そして、1回使っただけでも人生を台無しにするとても怖いものである。また、薬物は、「チョコ」や「野菜」など身近な呼び方で呼ばれていることが分かり、子ども達もびっくりしていました。薬物から自分たちを守る3つの決まり「行かない」「きかない」「さわらない」を全員で確認し、最後に「薬物乱用は、ダメ、絶対!」と言いました。また、ご家庭でもお子さんと一緒にお話をされてみて下さい。



## ◎児童の感想◎



- 薬物のことを考えたことはなかったので、薬物のことを考えられて良かったです。気を付けたいです。
- 大麻などの薬物は、よくニュースで聞くけど、その薬物が脳をとかしたり、やめられなくなったりするなど、いろんな影響があると分かりました。私は、薬物を絶対に使いません。
- 薬物の名前は知っていたけど、薬物をのむとどうなるのかが分からなかったのので、今日の勉強でいろいろな影響がでることが知れて良かったです。
- 薬物でもいろんな種類があったり、危険な花もあると分かりました。困ったことがあったら、すぐに相談することが大切だと分かりました。
- ニュースで覚醒剤とかマリファナ、コカインなどはきいたことがあったけど、どんな影響を及ぼすのかは知らなかったのので、今日のお話を聞いて、自分も絶対やらないという心を持ちたいです。
- 麻薬、覚醒剤の危なさや、どういう影響が出るかよく知れてこれから気を付けていきたいです。また、6月26日は、国際麻薬乱用撲滅デーということが分かったので良かったです。